

四日市公害と環境未来館 通信

第5回

～知る・学ぶ・活動する
場所を目指して～

現在、四日市公害と環境未来館は社会見学ラッシュ。市内だけでなく、県外からも多くの小学生が訪れています。また、望月環境大臣（当時）



水沢小学校5年生への語り部講話

や海外の要人も来館され、当館に対する関心の高さを感じています。

当館に団体でお越しの際は、事前に予約をしていただくと、四日市公害を実際に経験した語り部さんの話を聞くことができます。四日市公害を風化させないため、生の声を聴くことのできるチャンスを生かしてみたいはいかがでしょうか。

また、当館では、環境活動の発信の場となることを目指し、講座などを開催しています。環境について考えるワークショップやエコ工作、実際に自然を体験して環境に触れるなど、興味や年代に応じて学ぶことが

できます。このほか、当館と共に環境活動や環境学習を行う個人や団体を「エコパートナー」と名付け、活動を支援しています。今月から、エコパートナーの主催による環境学習講座が始まりました。「広報よっかいち」や当館ホームページをご覧ください。



ジオラマを使ったまちづくりワークショップ

だき、興味のある講座に、ぜひ参加してください。

問い合わせ先

四日市公害と環境未来館
(☎354-8065 FAX329-5792)

支え合い 高齢社会

第5回



～高齢者を孤立させないために～

年々増加を続けるわが国の一人暮らし高齢者数は480万人（平成22年国勢調査）に達し、65歳以上高齢者に占める割合は、男性では10人に1人、女性では5人に1人となっています。

内閣府の調査によれば、一人暮らし高齢者の約6割が「近所付き合いがほとんどない」、もしくは「挨拶をする程度」と回答しているほか、

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりのための取り組みをご紹介します。

「孤独死」に関しては、約4割の人が「身近に感じる」と回答しています。地域のつながりが薄れていると言われる中、こうした一人暮らし高齢者が社会的に孤立する可能性が高まっていると言えます。

本市では、平成25年度から、電気、ガス、水道などのライフライン事業者や、各種配達事業者、新聞販売店、金融機関、公共交通機関、コンビニエンスストアと「見守り協定」を結び、孤立死を未然に防止するネットワーク作りを始めています。今後は、こうした取り組みをさらに進めたいと考えています。

同時に、普段から近所で声を掛け合い、困ったときには遠慮なく助けを求められるような地域の関係づくりも非常に重要になります。高齢者が安心して生活できるまちにするため、互に見守り支え合えるコミュニティづくりを進めていきましょう。



問い合わせ先

介護・高齢福祉課
(☎354-8170 FAX354-8280)

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

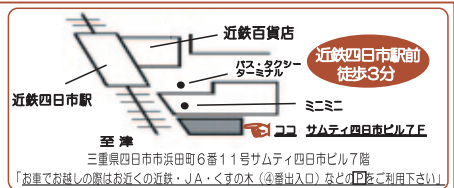
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産
離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい
相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税抜)

<http://www.pos.ne.jp/~hisho>

みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。